【個 人】　　提　出　平成 31 年４月 14 日

山　行　報　告　書

山行報告者：山 崎

山 域・山 名 ： 宮 之 浦 岳　（1936m）　（鹿児島県）	
入山日又は期間：平成３１年４月７日(日)～９日(火)　（２泊３日）	
プラン担当者　正：山 崎「　　副：	
参加者	L：山 崎　　記：　　報： 他１名 女性　２名
天候晴れ	

４月７日 (日)	集合時間：　午前 9:10 時　　集合場所：熊本空港 鹿児島空港 14:45→屋久島空港 15:25→レンタカー利用、登山口下見 17:00→安房宿泊 19:00
４月８日 (月)	安房 3:00→淀川登山口 4:05 着 4:20 発→淀川小屋 5:10→高盤展望台 6:30→黒味岳、花之江河分岐 7:15→投石平 7:35→宮之浦岳 9:40（昼食、休憩）10:10 発→投石平 11:50→黒味岳、花之江河分岐 13:00→淀川小屋 14:25→淀川登山口 15:20→安房 16:10 登り５時間 20 分　下り５時間 10 分
４月９日 (火)	8:20 発屋久島観光→屋久島空港 13:35→鹿児島空港 14:10
装備食料	**個人装備：**ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、スパッツ、着替え **個 人 食：**昼食、非常食、水、スポーツドリンク
感想	登山前日の午前中が雨で飛行機が飛ばなくて天気が心配だったが、８日は朝から良い天気に恵まれて気持ちのいい山行になった。 山全体が花崗岩でできていて至る所に水が流れていたが歩きやすかった。 日本最南端の高層湿原の花之江河はまだ何も春らしき物は感じられなかった。投石平から笹の登山道になり色々な形の奇岩は疲れた体を癒してくれた、 宮之浦岳の山頂は予報で 19m の風、凄い風だったが永田岳、黒味岳と周囲 360 度の展望が素晴らしかった。 登山道はロープのある所も数か所あり、巨大な屋久杉もみられて飽きないで登れた。 下山は長くて少々疲れたが早めの下山で一安心、念願の宮之浦岳に登れて思い出がまた増えた。